

学校関係者評価報告書

学校名 愛媛県立今治工業高等学校

学校番号 (17)

評価実施日		令和5年2月16日(木)	
委員	氏名	所属等	備考
	矢野直幸	学校評議員	
	長野加代	学校評議員	
	山本雅晶	学校評議員	
	藤枝晃	学校評議員	欠席
	武田徳夫	学校評議員	
	中川豊和	PTA会長	
	亀田悟司	PTA副会長	欠席
	川崎友仁	PTA副会長	欠席
	田鍋晃央	PTA副会長	欠席
	尾崎栄子	PTA副会長	欠席
横山里美	PTA副会長		
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを効率的に活用し、現場の見える授業展開をして生徒の興味関心を引き出してほしい。 新型コロナウイルス感染症の影響で、ICTの活用が飛躍的に進化した。が、「アナログ」の良さも残してほしい。 <p>(2) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎年就職内定率 100%を達成していることは、大変嬉しいし、素晴らしい実績である。 いわゆる学力だけではなく、コミュニケーション能力、処理能力を身に付けた人材を企業は求めているので、そうした生徒の育成をしてほしい。 <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題行動の発覚が、生徒からの相談である場合もあり、時代の変化を感じる。「いじめ」もそのような生徒の関係性の変化に影響しているのではないかな。 <p>(4) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱心な活動状況である。明るい話題を地域に提供できる活躍を今後も期待したい。 部活動と学習との両立が図れるように工夫していただきたい。 <p>(5) 工業教育推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 資格取得率や合格率を見ると、指導の充実を感じる。 資格を持つことの大切さを理解させ、卒業後も資格取得に努めるよう指導してほしい。 <p>2 学校運営への提言</p> <ul style="list-style-type: none"> 法令等を遵守した学校運営ができています。引き続きお願いしたい。 教職員の労働時間を適切なものにしていけるよう工夫してほしい。 ホームページによる情報発信やマスコミ等に取り上げられるなど、学校の魅力を今後も伝えてもらいたい。 		<p>1</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に配付された一人一台端末を用いた学習には、効用も可能性もあると考える。また、「アフターコロナ」に向け、これまでの知見をもとに、活用方法をさらに研究したい。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年間を見通した、計画的なキャリア教育を実施し、適切な勤労観・職業観を身に付けさせる。 コミュニケーション能力の向上のための具体的な方策の取組を検討する。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が安心して相談できる体制や、家庭との連携を充実させることで、問題行動の未然防止や早期解決に取り組んでいきたい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の継続化と活性化に努め、全国を視野に入れられる部を増やしたい。 活動時間のガイドラインを設けており、それに沿って今後も活動したい。 <p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に資格取得に向けた指導を行っているが、資格そのものの価値について理解させられるよう努めたい。 <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続して、法令遵守を徹底した学校運営にあたりたい。 定刻に退勤する日を月に一度設けるなど、さらに工夫を重ねたい。 今後とも学校の魅力につながる情報を発信できるように努めたい。 	